

平成22年1月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年6月5日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 丸千代山岡家

コード番号 3399 URL <http://www.yamaokaya.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山岡 正

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 渡部 哲寛

TEL 029-896-5800

四半期報告書提出予定日 平成21年6月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年1月期第1四半期の業績(平成21年2月1日～平成21年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年1月期第1四半期	1,696	3.0	29	△22.0	32	△15.1	13	△32.8
21年1月期第1四半期	1,647	7.1	37	—	38	—	20	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年1月期第1四半期	1,673.64	—
21年1月期第1四半期	2,490.57	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年1月期第1四半期	4,076	1,234	30.3	149,993.89
21年1月期	4,057	1,261	31.1	153,331.57

(参考) 自己資本 22年1月期第1四半期 1,234百万円 21年1月期 1,261百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年1月期	—	0.00	—	5,000.00	5,000.00
22年1月期	—	—	—	—	—
22年1月期 (予想)	—	0.00	—	5,000.00	5,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年1月期の業績予想(平成21年2月1日～平成22年1月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	3,595	8.7	89	215.6	90	168.1	45	89.2	5,484.81
通期	7,719	9.7	348	51.8	350	43.8	150	26.8	18,227.10

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年1月期第1四半期 8,230株 21年1月期 8,230株

② 期末自己株式数 22年1月期第1四半期 一株 21年1月期 一株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 22年1月期第1四半期 8,230株 21年1月期第1四半期 8,230株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、米国発の世界的な金融危機から景気後退感が増し、家計所得の減少や雇用悪化に伴い個人消費の低迷が続いております。外食産業におきましても、景気後退感の影響等から、来店客数の減少、飲食業界における過当競争など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社では期間限定メニューの定期的実施、店長・社員からパート・アルバイトまでの体系的な教育研修、社内サービスコンテスト等を継続して行いながらQSCレベルの向上を図り、新規顧客・リピーターの確保を常に努めております。

コスト面につきましては、食材及び人件費等の管理強化に努め、新店・既存店の電化厨房設備導入による水道光熱費の効率化等、販管費のコスト削減・適正化を継続的に推進しております。

また、当第1四半期会計期間は静岡県に1店舗、東京都新宿区に1店舗の出店を行い、当第1四半期末の店舗数は93店舗となりました。

その結果、当第1四半期の売上高は1,696,465千円（前年同期比3.0%増）、経常利益は32,333千円（前年同期比15.1%減）となり、四半期純利益は13,774千円（前年同期比32.8%減）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における財政状態は、総資産が4,076,473千円と前事業年度末と比較して18,869千円の増加となりました。資産の増加の主な内訳は、店舗食材24,234千円、有形固定資産50,969千円の増加であります。負債は、2,842,023千円と前事業年度末と比較して46,338千円の増加となりました。負債の増加の主な内訳は、短期借入金70,600千円、1年内返済予定長期借入金47,013千円の増加であります。純資産は、前事業年度末と比較して27,469千円減少いたしました。この結果、当第1四半期末における純資産は、1,234,449千円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比較して58,015千円減少し、373,993千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において営業活動の結果使用した資金は、63,546千円（前年同期は101,557千円の収入）となりました。これは主に、税引前四半期純利益32,333千円及び減価償却費71,851千円に対して、法人税等の支払が103,219千円あったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において投資活動の結果使用した資金は、87,031千円（前年同期比26.1%増）となりました。これは主に、新店舗の開設により有形固定資産の取得による支出が80,323千円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において財務活動により得られた資金は、92,562千円（前年同期は6,986千円の支出）となりました。これは主に、新規の長期借入による収入が300,000千円、短期借入金の増加が70,600千円ありましたが、長期借入金の返済による支出が238,215千円あったことなどによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当期の予想につきましては、出店に関して予定通りに完了しており、売上高も概ね計画通りに推移している状況であり、前回発表（平成21年3月13日）の通期業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算方法

税金費用については、四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

②繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前事業年度末以降に経営環境等の著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況について前事業年度末から大幅な変動がないと認められる場合は、前事業年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

②当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、たな卸資産の評価基準を主として個別法による原価法から主として個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価の切下げの方法）に変更しております。この変更に伴う損益への影響はありません。

③所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。この変更に伴う損益への影響は軽微であります。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	373,993	432,009
店舗食材	91,239	67,004
前払費用	67,727	68,666
繰延税金資産	9,490	9,490
その他	13,275	14,161
流動資産合計	555,726	591,332
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,998,340	1,987,210
構築物（純額）	315,913	327,800
土地	340,516	340,516
建設仮勘定	43,447	5,964
その他（純額）	40,103	25,859
有形固定資産合計	2,738,320	2,687,351
無形固定資産		
ソフトウェア	14,067	16,135
その他	3,481	3,481
無形固定資産合計	17,548	19,616
投資その他の資産		
投資有価証券	9,096	8,952
敷金及び保証金	524,448	520,480
保険積立金	132,553	128,721
繰延税金資産	38,561	38,497
その他	60,218	62,651
投資その他の資産合計	764,878	759,303
固定資産合計	3,520,747	3,466,271
資産合計	4,076,473	4,057,604

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	178,263	153,077
短期借入金	83,000	12,400
1年内返済予定の長期借入金	689,212	642,199
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払金	336,357	351,275
未払法人税等	22,140	110,860
その他	60,769	74,096
流動負債合計	1,379,743	1,353,908
固定負債		
社債	105,000	110,000
長期借入金	1,319,611	1,304,839
リース債務	11,232	—
その他	26,436	26,937
固定負債合計	1,462,279	1,441,776
負債合計	2,842,023	2,795,685
純資産の部		
株主資本		
資本金	291,647	291,647
資本剰余金	272,747	272,747
利益剰余金	671,771	699,147
株主資本合計	1,236,165	1,263,541
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,715	△1,622
評価・換算差額等合計	△1,715	△1,622
純資産合計	1,234,449	1,261,918
負債純資産合計	4,076,473	4,057,604

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年4月30日)
売上高	1,696,465
売上原価	454,608
売上総利益	1,241,856
販売費及び一般管理費	1,212,427
営業利益	29,429
営業外収益	
受取利息	1,153
協賛金収入	2,117
受取賃貸料	4,198
受取手数料	3,480
その他	1,727
営業外収益合計	12,676
営業外費用	
支払利息	9,409
社債利息	326
その他	36
営業外費用合計	9,772
経常利益	32,333
税引前四半期純利益	32,333
法人税、住民税及び事業税	18,559
法人税等合計	18,559
四半期純利益	13,774

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	32,333
減価償却費	71,851
受取利息及び受取配当金	△1,213
支払利息	9,736
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△25,026
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	4,207
長期前払費用の増減額 (△は増加)	1,894
仕入債務の増減額 (△は減少)	25,185
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△63,663
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△500
小計	54,804
利息及び配当金の受取額	359
利息の支払額	△15,491
法人税等の支払額	△103,219
営業活動によるキャッシュ・フロー	△63,546
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△80,323
投資有価証券の取得による支出	△300
その他	△6,407
投資活動によるキャッシュ・フロー	△87,031
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	70,600
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△238,215
社債の償還による支出	△5,000
割賦債務の返済による支出	△175
リース債務の返済による支出	△345
配当金の支払額	△34,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	92,562
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△58,015
現金及び現金同等物の期首残高	432,009
現金及び現金同等物の四半期末残高	373,993

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

前第1四半期累計期間(平成20年2月1日～4月30日)

科目	前年同四半期 (平成21年1月期 第1四半期)
	金額(百万円)
I 売上高	1,647,211
II 売上原価	426,973
売上総利益	1,220,238
III 販売費及び一般管理費	1,182,522
営業利益	37,716
IV 営業外収益	10,909
V 営業外費用	10,528
経常利益	38,097
税引前四半期純利益	38,097
税金費用	17,600
四半期純利益	20,497

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期累計期間(平成20年2月1日～4月30日)

	前年同四半期 (平成21年1月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	38,097
減価償却費	64,832
サービス券引当金の(減少)額	△3,750
受取利息及び受取配当金	△386
支払利息	10,457
たな卸資産の(増加)額	△15,554
その他流動資産の(増加)額	△1,246
長期前払費用の減少額	1,029
仕入債務の増加額	46,575
その他流動負債の(減少)額	△16,111
その他固定負債の(減少)額	△500
小計	123,444
利息及び配当金の受取額	277
利息の支払額	△14,348
法人税等の支払額	△7,816
営業活動によるキャッシュ・フロー	101,557

	前年同四半期 (平成21年1月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△64,636
無形固定資産の取得による支出	△372
投資有価証券の取得による支出	△300
その他固定資産の(増加)額	△3,689
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,997
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	91,667
長期借入による収入	130,000
長期借入金の返済による支出	△179,933
社債の償還による支出	△5,000
割賦未払金の(減少)額	△10,726
配当金の支払額	△32,994
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,986
IV 現金及び現金同等物の増加額	25,573
V 現金及び現金同等物の期首残高	245,851
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	271,424

6. その他の情報

地域別売上高の状況

	前第1四半期 (平成21年1月期 第1四半期)			当第1四半期 (平成22年1月期 第1四半期)			(参考) 平成21年1月期		
	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)
ラーメン山岡家									
北海道	28	397,597	24.1	30	419,993	24.8	30	1,712,418	24.3
茨城県	11	255,881	15.5	12	252,040	14.9	12	1,066,143	15.2
栃木県	7	127,809	7.8	7	123,734	7.3	7	531,622	7.6
埼玉県	8	191,250	11.6	8	178,250	10.5	8	775,292	11.0
千葉県	7	185,854	11.3	9	216,515	12.8	9	845,466	12.0
群馬県	6	108,468	6.6	6	103,331	6.1	6	450,605	6.4
東京都	1	26,649	1.6	2	31,211	1.8	1	109,818	1.6
宮城県	2	34,030	2.1	2	31,957	1.9	2	140,073	2.0
静岡県	3	100,578	6.1	4	104,985	6.2	3	416,796	5.9
福島県	2	22,870	1.4	2	22,816	1.3	2	95,259	1.3
神奈川県	2	47,526	2.9	3	68,907	4.1	3	276,327	3.9
岐阜県	2	25,222	1.5	2	26,295	1.5	2	107,611	1.5
山梨県	1	33,675	2.1	1	32,750	1.9	1	139,117	2.0
山形県	1	17,021	1.0	1	16,168	0.9	1	67,836	1.0
愛知県	2	32,734	2.0	2	36,667	2.2	2	146,502	2.1
三重県	2	40,038	2.4	2	30,839	1.8	2	152,623	2.2
総合計	85	1,647,211	100.0	93	1,696,465	100.0	91	7,033,515	100.0